

講義名称	ロジカルシンキング	担当教員名	岩田 雅明
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	キャリア	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	SOC162

授業のキーワード	論理的に考える。効率的に考える。
授業の概要	身近なケースを例に、論理的に考える手法、効率的に考える手法を学びます。
期待される学習成果 (目標)	1. どう考えたらいいかが分かるので、考える習慣が身に付きます。 2. 効率的に考える力が身に付くので、適切な結論を迅速に得ることができるようになります。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の概要、進め方、ルールを説明。
2	自分の考え方を知る	自分の将来をどのようにして考えるか。
3	ロジカルシンキングのメリットは	行き当たりばつりに考えることとロジカルシンキングの違いは。
4	ロジカルシンキングの道具①	MECE (漏れなくダブリなく考える)。枠をつくって考えます。
5	ロジカルシンキングの道具②	5つのWHY。なぜを5回繰り返して真因を探ります。
6	ロジカルシンキングの道具③	マトリックスで考えるとは。
7	仮説思考	なぜあのコンビニはよく売れるのか。
8	ロジカルなコミュニケーション	相手に伝わる伝え方とは。
9	モノを買うプロセスを考える	なぜあの商品が欲しくなるのか。
10	タイムマネジメント	今日一日を有効に過ごすには。時間の使い方をロジカルに考えてみましょう。
11	マナー、常識をロジカルに考える	マナーの中に秘められたロジカルな考え方とは。
12	短大生活をロジカルに考える	目標をどのようにして設定するのか、どのようにして達成するのか。
13	SWOT分析	4つの領域で内部と外部を分析。
14	クロスSWOT分析	どんなことをしたら成功できるのかを、中華料理店を例に考えてみましょう。
15	これまでの総括	授業を振り返り、認識を確実なものとしします。

定 期 試 験	定期試験はありません。
授 業 時 間 外 学 習	身近にある出来事、例えばヒット商品などについて、その理由を考える習慣を意識して身に付けるようにしてください。
評 価 方 法	授業内容に関するレポート70%、授業に取り組む姿勢30%の比率で評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	教科書は使用しません。必要資料は適宜、配布します。
参 考 文 献	特にありません。